

奨励賞

大企業区分

株式会社 KOKUSAI ELECTRIC 富山事業所

※事業者の情報は応募時点(2018年)

所在地 富山県富山市八尾町保内 2-1
 業種 製造業
 社員数 979名
 受賞歴 なし
 ウェブサイト <https://www.kokusai-electric.com/>

環境教育と環境活動推進による全従業員の環境マインド向上

取組の目的

「かけがえのない地球を次世代へ、我々が守る美しい環境」のスローガンのもと、製品・サービスを通じて環境と調和した持続可能な社会を実現するために、提供する製品・サービスに関して全ライフサイクルにおける環境負荷低減を目指したグローバルなものづくりを推進し、全地球的な環境・生物多様性の保全・向上に努めることにより社会的責任を果たしていきます。そのために全従業員が環境に対する知識を身につけ、率先して協力し環境活動に取り組む環境マインドを醸成します。富山の雄大な 3000m 級の山々に囲まれ、海の幸豊かな自然環境を大切する心を育み、環境と調和し地域社会に貢献していきます。

取組の実績

NO	教育対象	実施体制	実施方法	取組内容・カリキュラム (’17年実績で記載)
1	地域の子ども	総務部門 環境事務局 (’14～毎年)	関係者参加	地域の保育園等 3 箇所へゴーヤ苗寄贈、園児との植え付け、青空環境教育を実施
2	全社員	総務部門 (’12～毎年)	ボランティア募集	事業所内グリーンカーテン活動(植え付け、収穫、食堂でのゴーヤ提供、イントラを活用した生育状況の発信)
3	全社員	総務部門の募集 (’09～’17年)	ボランティア募集	日立国際電気(旧社名)の森づくり活動(遊歩道、ベンチの整備、除草、植林等ボランティア参加)
4	全社員 家族	総務部門の募集 (’08～毎年)	ボランティア募集	河川敷、海岸、公園、事業所周辺の清掃、除草などの美化活動

「環境 人づくり企業大賞 2018」受賞企業の取組事例

5	全社員 家族	総務部門 設備部門 (’09～毎年)	全員参加	Fun to share(環境省主催)への参加登録クールビズ、ウオームビズ、ライトダウン実施
6	全社員	総務部門 (’16～毎年)	全員参加	富山県ライトダウンキャンペーン 2018 登録
7	全社員	環境事務局 (’11～毎年)	全員参加	エコドライブ(富山県エコドライブ宣言に登録)エコドライブ 10 の実践、エコドライブ実践ステッカーの貼付け
8	全社員	総務部門 環境事務局 (’13～)	全員 任意参加	環境情報、環境活動状況の展示、納涼祭における環境ブースでの周知
9	全社員 家族	環境事務局 (’12～)	全員参加	事業所 e-leaning による環境教育(廃棄物抑制、製品の環境法令等の内容で開催)
10	全社員	環境事務局 (’12～)	全員参加	日立 G 共通 e-leaning による環境教育(環境ビジョン、方針、取組み事例等の内容で開催)
11	全社員	環境事務局 環境委員会 (’00～毎年)	イントラ メール周知	環境委員会(報告、議事)、環境月報による環境活動(エネルギー、廃棄物、水、紙等のパフォーマンス状況)の周知
12	全社員	環境事務局 募集周知 (’08～毎年)	全員 任意受験	ECO 検定受験の推進・案内

成果・課題

NO	取組内容	社内・社外の参加者数 参加者の反応 (過去1年間)	事業活動(売上等)や環境負荷低減への 影響等、社員などの変容
1	地域の保育園等 3箇所へゴーヤ 苗寄贈、園児と の植え付け、青 空環境教育を実施	・活動日数(のべ):4日 ・社内参加人数(のべ):36 名 ・社外(園児)参加人数:約80 名	・経営幹部が教育を行うことにより環境経営への取組方針が全従業員へ浸透。参加者は地域との協働の大切さや、子供たちへの触れ合いを通し持続可能な社会づくりの重要性を認識。 ・子供たちが耳を傾ける資料作成能力、プレゼン能力、表現力(笑顔)等の向上。 ・企業イメージアップによる知名度向上。
2	事業所内グリーンカーテン活動	・収穫など適宜全社員参加	・グリーンカーテンを通して省エネへの貢献を実感。 ・通勤時に社員が生育状況を観察することに

「環境 人づくり企業大賞 2018」受賞企業の取組事例

			より自然環境を意識。 ・富山市緑のカーテンコンテスト 2017、2018 事業所部門優秀賞受賞により知名度向上。
3	日立国際電気(旧社名)の森づくり活動	・開催:6回/年 ・社内参加人数(のべ):129名	・ボランティア活動に積極的に参加し自然を楽しみ、自然を大切にする気持ちを育む。
4	各種清掃活動	・開催:5回/年 ・社内参加人数:168名 ・社員家族参加人数:6名	・当事業所のピプス着用により企業としてのイメージアップ、知名度向上。 ・参加者は、近隣住民・他社の人達とのコミュニケーションを深め、家族との触れ合いを通じ、環境意識が向上。
5	Fun to share 参加	・全員参加 ・ライトダウン実施:2回/年	・参加登録により国民全体での取組みを実感し、地球温暖化防止のため家庭でも消灯し、“COOL CHOICE(賢い選択)”を意識。
6	アースアワー参加	・全員参加 ・ライトダウン実施:1回/年	
7	エコドライブ	・全員参加	・エコドライブは家庭にも優しく、交通事故防止にも役立つことを認識。 ・無災害記録の目標達成に向け安全マインド向上
8	環境情報、環境活動状況の展示	・開催:1回/年 ・全員任意参加 ・環境ブース来場者数 大人:79名 子ども:71名	・家族の方々にも事業所の環境活動状況を紹介し環境に配慮した会社であることをご理解頂く。 ・環境にやさしい子どもの育成。
9	事業所 e-leaning による環境教育	・開催:2回/年 ・全社員 (事業所:900人以上)	・自社製品の環境性能を認識し環境負荷の少ない製品づくりに努め、CO ₂ 排出量、廃棄物発生量を抑制することを認識。
10	日立 G 共通 e-leaning による環境教育環境	・開催:2回/年 ・全社員 (事業所:900人以上)	・地球環境の現状、国内外の動向や日立 G のビジョン、ミッションを認識。 ・環境に配慮した製品づくりにより売上向上。
11	環境委員会、環境月報による環境活動の周知	・環境委員会委員 ・全社員へ周知	・環境パフォーマンスを認識し環境行動計画(3カ年)達成に向け全従業員一丸となって活動。
12	ECO 検定受験の推進・案内	・開催:2回/年 ・全員任意受験 (100名以上合格)	・環境知識の習得から環境活動を率先して行う人づくりへ全環境内部監査員及びリーダーが受講。

総合評価

- ・ グリーンカーテン活動を通じた地域の子どもたちへの環境教育や海川山、公園の清掃活動、森づくり活動により従業員の地域 への社会貢献活動により一人一人の環境マインドが向

「環境 人づくり企業大賞 2018」受賞企業の取組事例

上。又、企業としてのイメージアップ、知名度向上につながっている。

- 環境教育や環境活動により環境知識を向上させ、環境配慮製品設計、ものづくりにつながり業界トップの製品をお客様に提供。



神通川河川敷清掃



青空環境教室

今後の改善

- 事業所の製品は限られたお客様向けで消費者には知名度は低い。よって社会貢献活動によりイメージアップ、知名度向上は直接定量的な売上高に結びつかない。しかしながら一人一人がスローガンである「かけがえのない地球を次世代へ、我々が守る美しい環境」を認識し、積極的な環境活動を全従業員で推進していきたい。
- 事業所の環境負荷低減活動は環境マネジメントシステムも有効に機能し成果を上げている。しかしながら事業所のエネルギー使用量や廃棄物量等の絶対量は、売上高増加に比例して増加している。原単位比率では継続的に低減しているが一人一人の環境マインドを更に高め、絶対量でも低減に努めたい。

2017年度環境活動目標と実績 (富山事業所)

2017年度の環境活動計画に対する実績・評価は以下の通りです。2016年度からは新たな中期計画として2018年までの目標を設定し、取り組んでいます。

カテゴリー	行動目標	指標	最終年度(2018年度)目標	2017年度		評価		
				目標	実績			
マネジメント	全従業員のエコマインド醸成	受講率	100%	100%	100%	🌳🌳🌳		
	環境活動レベル指標	GREEN21-2018のGP	480GP	360GP	366GP	🌳🌳🌳		
プロダクツ&サービス	製品の環境性能の向上	CO ₂ 排出削減率	—	40%	53%	🌳🌳🌳		
ファクトリー & オフィス	地球温暖化 防止	エネルギー使用量原単位改善	エネルギー使用量原単位改善率 (基準年度2005年)	18%	8%	11%	🌳🌳🌳	
		輸送エネルギー原単位改善	生産高輸送エネルギー原単位削減 (基準年度2006年)	60%	70%以下	56%	🌳🌳🌳	
	資源の 有効利用	廃棄物有価物発生量 原単位改善	廃棄物有価物発生量原単位改善率 (基準年度2005年)	54%	49%	55%	🌳🌳🌳	
生態系の保全	生態系保全活動実施件数	検討/調査、計画、実施件数	新規	検討/調査	0件	0件	0件	🌳🌳🌳
				計画	0件	1件	0件	
				実行	5件	0件	5件	
継続	継続実施	28件	26件	28件				
ステークホルダーとの 環境協働	環境に関する社会貢献活動 実施件数*	実施件数	13件	14件	23件	🌳🌳🌳		

*環境教育や情報交換、水・緑化などの生態系保全、清掃などの地域貢献、ライトダウンおよび地域との省エネなどの実施件数

評価基準 🌳🌳🌳：達成 🌳🌳：達成率80%以上 🌳：達成率80%未満

関連・補足情報

- ① KOKUSAI ELECTRIC ホームページ
<https://www.kokusai-electric.com/>
- ② KOKUSAI ELECTRIC 2018 年度 CSR 報告書
<http://www.hitachi-kokusai.co.jp/csr/er/er2017/index.html>

審査委員会からの講評

環境と調和した持続可能な社会を実現に向け、製品・サービスの全ライフサイクルにおける環境負荷低減を目指したグローバルなものづくりを使命とする同社は、従業員の環境マインドを醸成するための多くの取組がなされている。地域での環境取組を経営幹部が行ったり、子どもたちが耳を傾ける資料づくりなど、スキル向上や企業のイメージアップにも繋がっている。環境活動計画に対する実績・評価の一覧からは環境マネジメントシステムの状況が理解でき、100名以上のeco検定の合格者を輩出する人材育成の成果のひとつであると評価したい。

環境人材の育成が重要事項として認識されているだけに、今後はひとつひとつの取組の目的がより明確になることを期待する。